

平成28年5月18日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

**Aratana Therapeutics Inc. によるグレリン受容体作動薬Entyce®の
米国における承認取得のお知らせ**

平成28年5月17日（米国時間）、当社の導出先であるAratana Therapeutics Inc.（本社：米国カンザス州、以下「アラタナ社」）は、当社がアラタナ社へ導出したグレリン受容体作動薬（Entyce®/capromorelin/RQ-0000005/AT-002、以下「Entyce®」）について、米国食品医薬品局（FDA：Food and Drug Administration）の動物用医薬品センター（CVM：Center for Veterinary Medicine）より、犬の食欲不振症治療薬として承認を取得したことを発表しましたのでお知らせいたします。

アラタナ社では、平成29年2月に開催される北米獣医学会議に合わせてEntyce®の販売開始を予定しています。

Entyce®は新規のグレリン受容体作動薬であり、犬の食欲不振症に対する初めての治療薬となります。Entyce®は、摂食や消化管運動を促す空腹ホルモンであるグレリンを模倣して食欲を刺激する経口液剤です。

アラタナ社の社長兼最高経営責任者（CEO）であるSteven St. Peter氏は「毎年1,000万頭近くの犬が食欲不振症と診断されており、Entyce®はこうした犬の食欲を回復させて治療ニーズを満たすものと考えられます。」「Entyce®はアラタナ社で2016年に承認された2つ目の薬剤であり、獣医師に革新的な医薬品をもたらす我々の継続的な取り組みの象徴です。」とのコメントを発表しています。

Entyce®は、動物薬臨床試験において、プラセボと比較して犬の食欲を有意に改善するとともに、良好な忍容性を示しました。アラタナ社のJessica Wofford獣医学博士は、平成28年6月10日午前7時（米国時間）より米国コロラド州デンバーで開催される米国獣医内科学フォーラム2016において、Entyce®の重要な有効性及び安全性試験結果を発表する予定です。

当社は平成22年12月に、アラタナ社とEntyce®の動物用医薬品としての全世界における商用化に関する導出契約を締結しております。当社は今後もアラタナ社との連携をより強固にし、必要とされる支援を遅滞なく実施するよう務めると共に、今後のマイルストーン収益および継続的なロイヤリティ収益の獲得を目指して尽力して参ります。

なお、本件による平成28年12月期通期個別業績に対する影響につきましては、平成28年4月28日に公表した平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）通期業績予想に変更はありません。

以 上

【ご参考】 アラタナ社の発表内容の詳細は、アラタナ社のホームページをご覧ください。

<http://aratana.investorroom.com/2016-05-17-Aratana-Therapeutics-Granted-FDA-Approval-of-ENTYCE-capromorelin-oral-solution>